



越前おおの

報道資料

【発信日】令和2年10月8日

【問合わせ先】

大野市役所（1階 9番窓口）

産経建設部道の駅推進課 常見、五十川、飯田

電話 0779-66-1111 内線 1404

道の駅「越前おおの 荒島の郷」

～令和3年4月22日 開駅～

福井県の東の玄関口として、また、「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」の核となる施設として整備を進めてきた道の駅「越前おおの 荒島の郷」は、令和3年春の開駅に向けて順調に工事が進捗しています。

これまで運営方法などについて、指定管理予定者であった中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社と連携し、協議を進めるとともに、株式会社モンベルとも出店に向け準備を進めてまいりました。

市議会9月定例会において、施設の設置条例及び指定管理者が正式に決定し、この度、運営方針の確認など準備が整ったことから、道の駅「越前おおの 荒島の郷」の施設関係者が一堂に会して、開駅について発表させていただく運びとなりました。

記

1 開駅予定日 令和3年4月22日（木）

2 出席者

大野市長 石山志保

《指定管理者》

中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社

代表取締役社長 中村武夫氏

【同席者：取締役 東野弘道氏】

【同席者：営業部長 小林義弘氏】

《地方創生施設出店者》

株式会社モンベル

代表取締役会長 辰野勇氏

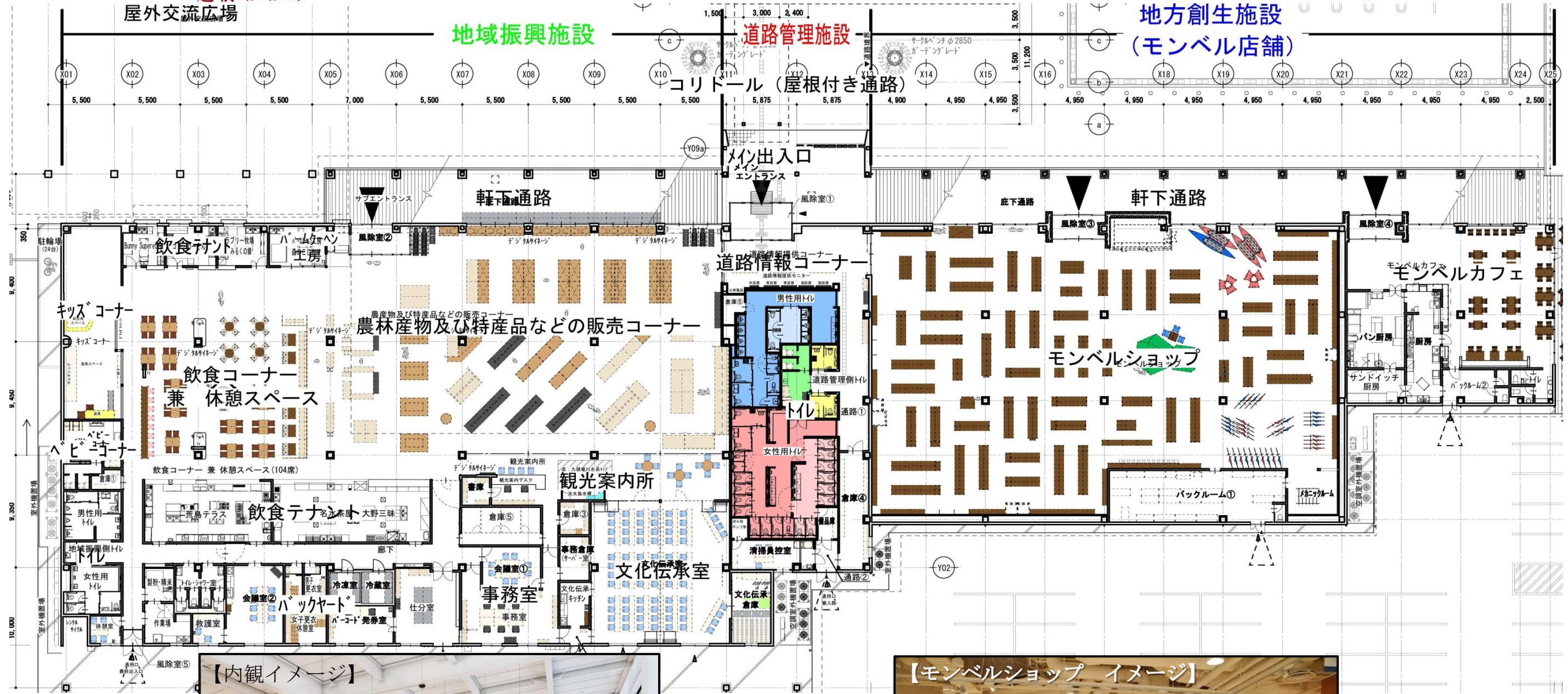
【同席者：常務取締役 竹山史朗氏】



越前おおの

道の駅

越前おおの 荒島の郷



mont-bell

中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社 経過
 平成 29 年 4 月 プロポーザルにより指定管理予定者として選定
 平成 29 年 9 月 建築実施設計業務を委託
 令和 2 年 9 月 指定管理者として正式決定

株式会社モンベル 経過
 平成 28 年 10 月 「フレンドタウンパートナーズシップ」を締結
 平成 29 年 2 月 「地方創生に向けた相互連携・協力に関する協定」を締結
 平成 31 年 2 月 道の駅への出店が正式に決定

道の駅「越前おおの 荒島の郷」施設概要（案）

1 中心的な機能

(1) 越前おおのが育んだ食の市場

「大野市道の駅産直の会」による大野市の魅力ある農林産物や地場産品などの直売所への安定的な供給や、大野産食材などを使用した飲食コーナーにより、道の駅内で、大野市内の多彩な「食」を市民や観光客に提供します。

(2) モンベルと拓くアウトドアの拠点

アウトドア用品の製造・販売やアウトドアイベントの企画運営を行うモンベルが道の駅内に福井県内で初出店します。大野市の恵まれた自然をモンベルとともに最大限に活用することで、アウトドアスポーツやレジャーの支援の拠点とします。

(3) 名水と城下町をはじめとする観光案内所

「名水と城下町」に代表されるまちなか観光や豊かな自然があふれる六呂師高原、九頭竜湖周辺などの回遊性を高める取り組みを行います。

(4) 大規模災害時の防災拠点

南海トラフ地震などの災害時に、関係機関やモンベルと連携し、被災した地域を支援します。また、大野市が被災した場合は、一時避難所として地域住民を受け入れるほか、他地域からの受援に備える拠点とします。

2 敷地概要

建築地	福井県大野市蕨生第 137 号 21 番地 1
敷地面積	49,137 m ² <ul style="list-style-type: none"> 市整備面積 35,849 m² 県整備面積 13,288 m²
駐車台数	<ul style="list-style-type: none"> 小型車 169 台 大型車 33 台 ハートフル 4 台 自動二輪 10 台

3 建物面積表

施設名	延床面積
道路管理施設	297 m ²
道の駅	4,785 m ²
地域振興施設	1,965 m ²
地方創生施設	1,258 m ²
屋外交流広場	418 m ²
その他、付帯施設	1,144 m ²
合計	5,082 m ²

4 施設配置計画

